

真中公民館改築・十二所体育館新築事業、 高等教育機関等誘致基金条例など決まる

6月定例市議会は、6月4日から21日までの18日間にわたって開会されました。今定例市議会では57年度一般会計継続費繰越計算書など3件の報告や、58年度一般・特別会計補正予算をはじめ監査委員、助役、収入役の選任など19件の議案について慎重な審議が行われ、いずれも原案どおり可決されて閉会しました。今定例会から主なものについてお知らせします。



6月定例市議会

一般会計に 七億八、三二二万円を追加

五十八年度一般会計の歳入歳出にそれぞれ七億八千三百七十一万円を追加し、百二十七億九百二十九万円となりました。

歳入の追加では、市債が二億四千三百五十万円でも多く、次いで繰越金の二億一千四十三万円、国からの補助金七千五百五十八万円などとなっています。

歳出の補正は次のとおりです。

▽道路維持費——市道の舗装補修や側溝改良工事費 四千六百八十五万円

▽西大橋(上部工)補修工事費五百万円

▽消防施設整備——防火水槽新設工事費や小型動力ポンプ購入費 七百七十六万円

▽真中公民館改築事業費——老朽化著しい真中公民館を現在地西側に改築します。 四千八百四万円

▽十二所体育館新築事業費——成章中学校西側に十二所体育館を新築します。 三億八千八百八十万円

▽長木川市民ひろば新設事業費——大館大橋下のシンボル花壇隣から西大橋下流百五十メートルまでの区間に、野外ステージやお祭り広場、樹木の植栽、コミュニティベンチなどを設置。五千三百七十六万円

▽道路の新設改良費——沼館区画5号線道路改良、有浦区画6号線舗装新設、東台2・3号線舗装新設工事、釈迦内松木線道路改良用地購入費など 一億四百四十五万円

市営獅子ヶ森住宅建設 建物工事請負契約を議決

市営第二獅子ヶ森住宅建設建物工事の請負契約締結議案が、今定例市議会にて議決されました。

同住宅は昨年度、市が一棟十二戸、県が二棟二十四戸建設しており、入居者からは明るくゆったりとしていると好評を得ています。今年度は市が二棟十八戸、県が一棟十二戸建設します。

▽市営第二獅子ヶ森住宅建設建物工事 施工業者・ダイエウハウス(株) 契約金額・一五、八二〇万円 工事概要・第二種公営住宅

中層耐火構造
地上三階地下一階建二棟
延床面積一、二六六平方メートル

大学、短大等誘致のため 基金条例を制定

「高等教育機関等誘致基金に関する条例」が制定されました。

これは、長年市民の皆さんから要望の多かった大学や短大またはこれらの研究機関などを本市に誘致するため、その費用を数年間にわたって蓄積するもので、今年度は二千万円を積み立てします。

監査委員に越前啓一氏

監査委員(知識経験を有する者)である乳井栄治氏が、昭和五十八年三月三十一日で辞任したため、その後任人事案件が今定例会に提出されました。その結果越前啓一氏(51歳、大町)が選任されました。

丸屋助 役を再任 佐々木 収入役を再任

助役と収入役の任期が、七月二十三日で満了するので、その後任人事案件が今定例会に提出され、引き続き助役には丸屋惲氏(52歳、南ヶ丘)、収入役には佐々木弘尚氏(60歳、葛原)が再任されました。

行政報告

6月定例市議会が招集された6月4日
畠山市長が行政報告を行いました。その
中から主なものをお伝えします。

◆市観光基本構想の策定について

昨年7月から調査を進めてきた観光基本構想が、4月28日に答申されました。概要は、大滝温泉、矢立峠、市街地、雪沢周辺の4拠点を中心にあらゆる観光素材を生かしながら開発することが方向づけられています。行政並びに市民が結集して取り組む必要があることが報告されています。市としても将来の観光行政の指針にしたいと思えます。

◆57年度各会計の決算見込み

一般会計は、歳入総額143億1,475万円
歳出総額136億9,997万円で差引額は6億1,478万円となりますが、翌年度への繰越

財源1,498万円を引くと、5億9,980万円が翌年度繰越額となる見込みです。水道事業会計の収益的収支の決算額は、収入においては8億3,690万円、支出においては8億6,960万円で、損益計算上では3,270万円の損失となります。病院会計の収益的収支の決算額は、収入が43億3,553万円、支出が42億3,394万円、差し引き1億159万円の利益を計上できる見込みです。

◆建設工事等の状況

農業会館は、3月24日にしゅん工式を行ない4月1日開館。4月25日には大館地方農業共済組合が、5月20日には大館土地改良区が入館し業務を開始しています。これからも設置目的に基づいて地域農業振興のため積極的にその活用を図っていききたいと思えます。

市立図書館全面改築工事は、3月25日完成しました。4月からは名称も市立中央図書館となり、館内乾燥と備品の調達、ばく書等の関係で、9月開館を目標に準備を進めています。

第二中学校の改築事業は、57、58年度継続事業である校舎棟1,787㎡が予定よりも早く完成しました。また58年度事業である管理棟と屋内体育館工事についても順調に進み、今年12月末までには完成できるものと思っています。

◆その他の行政報告

- ・日本海中部地震の被害状況
- ・稲作状況
- ・広域市町村圏組合事業について
- ・金融機関の週休二日制について